

いいことあります公共交通！

自由な時間



自由に過ごすうちに目的地に到着。時間を有効活用できます。

安心・安全な移動



通勤通学の時間は渋滞が起りやすいですが、公共交通なら安心・安全に移動でき、雨や風の日も快適です。

環境に優しい



輸送量あたりのCO2排出量が、自家用車と比べ、バスが半以下、鉄道は7分の1以下です。

健康にいい



自家用車よりも歩く機会が多い公共交通。日常的な運動が増え、健康的な毎日に。

こんな取組があります！

元気70パス



70歳以上の方に和歌山バス・和歌山バス那賀（市内運行分のみ）の路線を1乗車100円で利用できるバスカードを交付しています。

☎高齢者・地域福祉課 ☎ 435-1063

貴志川線70おでかけ回数券



70歳以上の方に、乗車区間に関係なく、和歌山電鉄貴志川線1乗車につき100円で利用できる10枚綴りの回数券を、1,000円で販売します。

※年間1人4冊まで

☎高齢者・地域福祉課 ☎ 435-1063

公共交通情報マップ「wap+（ワッププラス）」



和歌山市内の路線バスや鉄道の路線図等を掲載しています。市役所1階ロビーや、各支所連絡所・サービスセンターで配布しています。



地域バス・デマンド型乗合タクシー



公共交通不便地域において、地域住民が主体となり、鉄道や路線バス等と地域をつなぐ移動手段として、地域バスやデマンド型乗合タクシーを運行しています。

詳細は、市HP（①地域バスについて ID：1052583）、（②デマンド型乗合タクシー ID：1021406）をご覧ください。



①

②



交通政策課
河浪 亮太

公共交通機関を残すために

現在、全国的に公共交通機関は窮地に立たされています。各地で事業継続が出来なくなり、廃線となる公共交通事業者が発生しており、本市も他人事ではない状況です。

本市では、公共交通事業者への支援や利用促進等により、引き続き既存交通の維持・確保を図ってまいります。これからの公共交通機関を存続していけるよう、現在の移動手段を月に1回でも公共交通機関に置き換えるなど、一人一人が公共交通を意識してご利用いただき、本市の未来にみなさんの力で公共交通機関を残していきましょう。



特集

みんなに残そう公共交通

本市には、鉄道・バス・フェリー・タクシーなど、様々な移動手段があります。近年、公共交通利用者が減少し、路線の廃止・減便等の問題が出てきています。

鉄道とバスの利用者推移



近年、人口減少や少子高齢化、車社会の進展等により、公共交通全体としての利用者は減少傾向でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響等もあり、さらに利用者が急減しました。

その後、利用者は回復傾向にはあるものの、リモートワーク等の生活様式が変化したことにより、コロナ禍前には戻っていないのが現状です。

そのため、市民の移動手段としてだけでなく、観光客等の二次交通として、持続可能な公共交通ネットワークの構築を図るためにも、一人一人が公共交通機関を利用する機会を増やし、「乗って残そう」という機運を醸成することが必要不可欠です。

みなさん、日常のお出かけに、ぜひ公共交通機関を利用してみませんか？

☎ 交通政策課 ☎ 435-1016